

R3 琴浦町立赤碕小学校区 接続カリキュラム

各園・学校の行事等 R3. 3作成

琴浦教育基本目標	ふるさとを愛し、未来を拓く琴浦っ子の育成			重点目標	1保護者を含め、こども園、小中学校の連携強化を図る。②地域に根ざした教育活動を推進する。③子どもたち一人ひとりに豊かな学びの力をつける。			共通テーマ	①進んであいさつや返事ができる。②聞く力、話す力を育てる。③自己選択や自己決定を通して、粘り強く最後まで取り組む力を育てる。						
	9月～10月	11月	12月		1月	2月	3月		4月	5月	6月	7月～8月			
育てたい子どもの姿【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> 安全や危険の意味やきまりがわかり、危険を避けて行動しようとする。(健康・安全) 困難なことでもあきらめず、自分なりの目標をもって取り組む。(自立心) 自分の思いを伝え、相手の思いも受け入れようとする。(言葉による伝え合い) 様々な用具を使って、友達と一緒に運動遊びや集団遊びを楽しむ。(協同性) 共通の目的に向かって友達と協力・工夫して遊ぶ楽しさを味わう。(思考力) 身近な社会や自然と触れ合う中で、自分達の生活との関係に気づき、それらを取り入れて遊ぶ。(自然・社会生活との関わり) 身近な事物を見たり扱ったりして、その性質に興味をもち、数や量、形などへの関心を持つ。(数量・図形・標識、文字への関心・感覚) 異年齢児のことを褒めかけ、やさしく関わる。(豊かな感性と表現) 			<ul style="list-style-type: none"> 保健的で安全な環境をつくり、寒い時期を快適に生活できるようにする。(健康・安全) 自分の行動をふり返し、目標をもって園生活を進めようとする。(自立心) 就学への期待をもち、意欲的に遊びや生活をする中で、友達と役割を分担し、協力しながらやり遂げる充実感を味わう。(協同性) 共通の目的に向かって友達と協力・工夫して遊ぶ楽しさを味わう。(思考力) 集団生活に必要なきまりを進んで守ろうとする。(社会生活との関わり) 文字や数などの関心を高め、生活や遊びの中で使ってみようとする。(文字への関心・感覚) 感じたこと、思ったこと、想像したことなどを工夫して表現する。(豊かな感性と表現) 			<ul style="list-style-type: none"> 新しい環境(生活リズム)に慣れ、先生や友達と学校生活を楽しむ。 安全に気をつけて、登下校をしたり、学校生活を送ったりする。 生活や学習のきまりがわかり、友達と協力して活動する。 学習内容に興味・関心をもち、進んで学習に取り組む。 自分の思いを伝え、相手の思いも受け入れながら、積極的に関わり、人間関係を広げる。 学級・同学年、他学年と進んで関わる。(縦割り班活動、登校班、清掃活動など) 								
	生活する力 (食育・運動・安全・生活習慣)	<ul style="list-style-type: none"> 身体と食べ物との関係に関心をもち、何でも食べようとする。 様々な運動遊びや集団遊びに積極的に取り組もうとする。 安全に過ごすためのきまりを理解し、気をつけて生活しようとする。 身体や病気について関心をもち、健康的な生活習慣(早寝、早起き、朝ごはん、うがい、手洗い、ハンカチの携帯)を身につける。 生活に見通しをもち、自分たちで進めようとする。 			<ul style="list-style-type: none"> 寒さに負けず、自分の目標をもって、様々な運動遊びに取り組もうとする。 食事のマナーを守って、時間内に食べようとする。 決められた場所を掃除し、道具の使い方や掃除の仕方などを知る。 			<ul style="list-style-type: none"> 安全に過ごすためのきまりを理解し、気をつけて生活しようとする。 自分の持ち物を整理、時計を見ながら見通しをもって行動する。 給食に慣れ、食事のマナーを守って、時間内に食べようとする。 身体や病気について関心をもち、健康的な生活習慣を身につける。 様々な運動に挑戦したり、繰り返し取り組んだりする。 決められた場所を掃除し、道具の使い方や場に合った掃除の仕方などを知る。 							
かかわる力 (社会性・道徳性・協同・自立心)		<ul style="list-style-type: none"> 友達と役割を分担し、助け合ったり認め合ったりして、最後までやり遂げる。 遊びや生活の中で問題を出し合い、みんなで解決しようとする。 異年齢児と関わりながら、遊びをリードしようとする。 大きな声で挨拶や返事をし、時と場合に応じた言葉づかいをする。 			<ul style="list-style-type: none"> 最後まで話を聞き、わからないことは尋ね、状況に応じた行動をする。 考えを出し合い、自分たちで遊びを進めていこうとする。 お互いの成長やよいところを認め合い、身近な人へ感謝の気持ちを表す。 			<ul style="list-style-type: none"> 元氣よく挨拶や返事をし、時と場合に応じた言葉づかいをする。 最後まで話を聞き、わからないことは尋ね、状況に応じた行動をする。 学級の一人としての自覚をもって、自分の役割を果たす。 みんなで考えを出し合い、問題を解決しようとする。 							
	<p>生活時程(時間割) 給食 体育 登下校</p> <p>当番活動 係活動 清掃活動 縦割り班活動</p> <p>学級活動 道徳 生活科 運動会</p>														
および	運動会(9月) おまつりごっこ(10月)			船上山登山			生活発表会			みんなの生活アート展 おたのしみ会(買い物ごっこ) ありがとう会、卒園制作					
	リズム運動、ちやれきんぐ運動遊び、異年齢交流、異文化交流(英語活動)、絵本の読み聞かせ、ルールのある遊び、線描き遊び、いきいき遊び														
活動・遊び	<ul style="list-style-type: none"> 秋の身近な自然に触れ、季節や生活の変化に気づく。 身近にある様々なものに興味をもち、自分が想像したことを身体の動きや言葉で表現する。 自然物を使って様々な遊びを楽しむ。 話し合いの中で、自分の考えを話したり、友達の考えを受け入れたりする。 			<ul style="list-style-type: none"> 冬の身近な自然に触れ、季節や生活の変化に気づく。 身近にある文字や数、量、図形などに関心をもち、生活の中で使おうとする。 			<ul style="list-style-type: none"> 学習のきまりを身につけ、進んで学習に取り組む。 生活や学習の中で、いろいろな方法を考えたり、工夫したりすることを楽しむ。 話し合いの中で、自分の考えを話したり、友達の考えを受け入れたりする。 身近にある文字や数、量、図形などに関心をもち、生活の中で使おうとする。 								
	<p>学ぶ力(知的好奇心・思考・表現・言葉)</p> <p>学級の学習(いきいきタイム) 各教科学習 読書 家庭学習</p>														
交流活動	小学校学習発表会(5歳児鑑賞) 年長児交流会(5歳児) 学校見学・学校体験(支援学級)	マラソン大会応援			体験入学生交流会(5歳児・1年生・5年生)			運動会練習交流、小学校運動会(5歳児・5年生)			プール交流(5歳児・5年生) 里帰り交流会(5歳児、1年生)				
職員の連携	移行支援会議			園小連絡協議会			小学校職員・教育委員会からの園訪問(5歳児活動・研修)			第2回学校保健委員会 移行支援会議(～3月)			園小連絡協議会 新1年生引き継ぎ会		
家庭との連携(啓発)	学校体験 移行支援会議 生活Qアップアンケート	生活Qアップアンケート 就学時健康診断 保育参加日・クラス懇談会	もうすぐ1年生アンケート			5歳児個人懇談 生活Qアップアンケート			移行支援会議(～3月) 保育参観日 小学校体験入学 入学説明会			学年・学級懇談 家庭訪問 生活Qアップ 1年生人権教育懇談 学年・学級懇談 給食試食会			
環境構成・留意点	準備物の確認(ハンカチ、ティッシュペーパーの携帯) 家庭での仕事(お手伝い) 絵本の読み聞かせ			早寝、早起き、朝ごはんなど生活習慣の見直し(体調管理、8時半登園) 就学に向けての肯定的な励まし			家庭学習の習慣 基本的な生活習慣の見直しと体調管理 持ち物(学習用具)の準備確認				①新しい生活リズムに慣れ、不安なく学校生活ができるように【学級で】				
	<ul style="list-style-type: none"> ◎「生活する力」を育むために ・生活習慣をふり返し、一人一人の実態に合わせて、身につけられるよう声かけを行う。 ・見通しをもった生活ができるよう、協力や相談できる十分な活動時間を確保する。 ◎「かかわる力」を育むために ・グループの活動を充実にもつて、活動が継続してできるように時間を保障する。 ・活動の中で友達の考えに触れ、友達の良さや自分の良さに気づき、お互いに認め合えるように援助していく。 ◎「学ぶ力」を育むために ・一人一人の多様な活動への取り組み方を受けとめ、好奇心や探究心を持って関わられるように多様な環境や素材を用意しておく。 ・落ちついた雰囲気や過ごせる活動を取り入れていく。 ・子ども達が活動の中でイメージしたものを受けとめ、表現できるように援助する。 ◎全体を通して ・運動会や発表会などの機会を通して、意欲の高まりや達成感を認め、自信が持てるようにする。 ・他園児に関心を持ち、一年生の生活や入学が楽しみとなるような交流を図る。 			<ul style="list-style-type: none"> ◎「生活する力」を育むために ・新しい生活リズムに無理なく移行できるようにする。(遊び、給食、休息の時間の過ごし方等) ・学校給食の形態を経験する。(お茶・牛乳、トレイの使用等) ・場面や時間に合った行動ができるように意識づける。 ・早寝早起き等の生活リズムや生活習慣が整うよう、自立に向けた声かけを行う。 ◎「かかわる力」を育むために ・様々な機会を捉え、自己発揮、気持ちをコントロールできるようにする。 ・これまでの生活をふり返し、周りへの感謝の気持ちを伝える機会を多くする。 ◎「学ぶ力」を育むために ・卒園、入学に向けた不安などの子どもの気持ちを受け止めていく。 ・文字や数や算などの関心が高まるような遊びを工夫する。 ・就学への期待が膨らむようないろいろな体験を準備する。 ◎全体を通して ・年長児として自分たちがしてきた役割を年中児に引き継ぐ機会を持つ。 ・円滑な接続に向けて小学校や教育委員会に幼児の具体的な姿を伝え、連携を行う。 			<ul style="list-style-type: none"> ・教室を明るく整え、自分の教室に親しみがもてる工夫をする。 ・見通しを持って活動できるように、一日の予定(時計の針)、朝、帰りの用意の仕方等を絵や写真も入れて提示する。 ・教室の棚に、絵本、ぬり絵、色紙、あやとり用の毛糸などを準備し、自分で選んで遊べるようにする。また、絵本の読み聞かせや園で親しんだ手遊びを取り入れる。 ・思ったことや困ったことを安心して話せる雰囲気づくりに心がける。 ・グループでの活動時間を設け、友達との関わりを増やす。 ・園で経験している活動を意識して、生活科等の学びにつなげていく。 ・学習の手がかりとなるものや、既習内容を教室に掲示し、学習に興味をもち意識を持続して取り組めるようにする。 【校内体制として】 ・登校後の見守りや掃除の支援を2年生や6年生とともに行う。(2年・6年担任との連携) ・2年生との交流を取り入れ、学校生活が安心して送れるようにする。 ・配慮を要する児童について共通理解を図り、全職員の協力を得て1年生の指導、支援を行う。 								